

対象年度を選択 ※年度選択するとシート中の年度を自動表示

令和 6 年度事業 事後評価・決算 事務事業マネジメントシート

事務事業名: _____ 所属部: _____ 所属課: _____

所属G: _____ 作成時点の所属・担当等を記入 (年度末の作成・新年度の確定)

担当: _____ (内線) _____

別添の第3次総合計画と事務事業の関連性調査表で確認し、選択

1 現状把握【DO】 ●「施策名、基本方針、重点テーマ」を選択してください。

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか) ② 意図(対象がどのような状態になるのか)

対象が限定される場合は具体的に記入

③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を) 事務事業の実施により、どんな結果に結びつけるのかを記入。ハード事業は、全体像や進捗状況も分かるように記入。 ●年度 用地買収、●年度 実施設計、●～●年度 建設工事 など

④ 主な活動 (R6年度実績(R6年度に行った主な活動) (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)

(2) 事務事業の成果指標

成果指標	単位	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (実績)	R7年度 (計画)
ア					
イ					
ウ					
エ					

別添成果指標一覧を参考に測ることができる指標を設定(意図することがどの程度達成できているか?) 当てはまる指標がない場合は、独自に検討し設定

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R6年度決算) ② コストの推移

項目	単位	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (実績)	R7年度 (計画)	R8年度
事業費	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円						
事業費計 (A)	千円	0	0	0	0	0	0	0

各指標及びコストは「入力シート」に記入 → ※自動転記 ※評価シートを年度更新すると数値も自動変更

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果 事務事業の実施により、①評価年度において得られた成果、②事業実施する中での解決すべき課題、③解決すべき課題に対する改革改善等その解決策について、分かりやすく、簡潔に記入

② 事業実施するうえでの課題

③ 課題解決に向けた改革改善等

評価シートのバージョンを確認 (ver. 3.0)

雲南市(R07年3月改正版)ver.3.0

事務事業マネジメントシート
—出力シート—

評価シート
サンプル[解説]

意図は長くせず簡潔に記入
※複数ある場合は項目を分ける
～記入例～①■を□にする。
②●が○に取り替わる。

事務事業によって得られた成果
(アウトカム)を指標とすることが望ましい。

事務事業(評価単位)の設定

- ① 評価単位は対象・意図を基準に設定
※予算上の中事業によらず、事業内容をこのシートから読み取れることが必要
- ② 分かりやすい名称とする
 - a. 施設の維持管理は「**維持管理事業」
 - b. 負担金事業で、市が事務局をもつもの「**運営事業」、他団体が事務局をもち市が参画するもの「**参画事業」
 - c. 非予算事業は「**事務」
- ③ 課の一般事務費等は各事務事業に配賦(できないものは評価対象外)

決算額の内訳を支出項目(費目等)ごとに記入

- ※合計額は右の事業費計と一致させる
- ※非予算の場合「非予算事務」と記入
- 起債充当事業は、地方債種別を記入
- ※例) 地方債 過疎債 ●●千円

入力シートから自動転記

「指標・コスト入力シート」

1 現状把握【DO】 ※実績値が未定であれば、見込をその状態が分かるよう付して記入し事務引き継ぎにも活かせます。また、見込も出なければ未定であることを記入。 記入例: 1,250 (見込) or (概算)、未確定など

(2) 事務事業の指標 成果指標

出力シート 列番号	指標名	単位	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (実績)	R7年度 (見込)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度

出力シート(評価シート)に表示する列記号を選択(要記入)
※記号選択すると、指標名・数値等を出力シートに自動転記
※指標を見直した場合など、記号選択しなければ古いデータを残してもよい

成果指標及びコスト 入力シート

(3) 事業コスト ②コストの推移

項目	単位	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (実績)	R7年度 (計画)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度
事業費	国庫支出金	千円														
	県支出金	千円														
	地方債	千円														
	その他	千円														
	一般財源	千円														
事業費計 (A)	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

- 成果指標値は、実績(見込)値・計画値を記入
- 事業費コストは、決算(見込)額・予算額を記入
※見込値(額)を記入するときは、分かるように記入
記入例) 45,000(概算)など
- ※数値の確定欄は、作成時の数値の状態(確定・一部未定・未定)メモとして活用
- ※成果指標値及び事業コストの入力欄において、網掛け部分は入力不要
- ※市民アンケートは6月上旬頃に集計完了の予定です(結果は別途お知らせします)
- ※人件費欄は、様式改正(R4.3月改正)により削除。